

○ 評価基準(夏休み等短期型)

評価項目	評価内容			配点			
全体の評価	提案内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5点	10点			
		事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5点				
	提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。		5点			
	事業への理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。		5点			
	提案項目① (学習支援事業)	適格性	学習支援の各項目は、事業目的たる子どもの学習習慣の定着につながる提案内容であったか。	9点			
提案項目② (相談支援事業)	実現性	退職教諭や学生といったスタッフの募り方や、教材等の調達方法は現実的な内容か。					
		適格性	対象児童及び保護者の相談に応じる支援体制が確保できているか。				
	実現性	相談事業の実施にあたり、関係機関と連携調整が行いうる内容か。		6点			
提案項目⑦ (その他事業)	独自性	子どもの夢や希望の実現に向け努力できるよう、自己肯定感を養う取り組み・各種支援の情報提供を行えるか。					
		適格性	各事業の目的を理解し、参加児童の自立につながる効果的な提案内容か。				
	実現性	対象児童が継続して参加したいと思えるような特徴的な工夫はあるか。		5点			
小計				65点			
業務実施面	業務実施体制	提案内容を実施できる人員が確保されているか。	5点	10点			
		各行程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。	5点				
	業務実績	本業務と同種・類似業務の実績があるかどうか。		5点			
府内企業	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること。		府内に団体の所在地がある 上記以外	5点 1点			
価格点	満点(15点) × (提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)			15点			
小計				35点			
合計				100点			

外部有識者の採点・意見

客観的評価項目(契約担当所属が採点)